

たなべ暮らしをもっと楽しく

みんなであつくる

田辺のしあさって

～ミカタが変わる
学びのチカラ～

2024
2/18(日)
13:30～
@たなべ
2F 大会議室



コーディネーター：西川一弘



講師：西山佳孝



講師：大里みずき



主催

田辺市社会教育委員会議

後援

田辺市、田辺市教育委員会、紀伊民報

企画協力

和歌山大学紀伊半島価値共創基幹 Kii-Plus

参加無料
申込みは下記から



空きがあれば
当日参加OK



パネリスト：真砂克敏

趣 旨

「公民館って何ができるの?」「コミュニティデザインってなんだろう。自分たちに関係あるの?」気づかないうちに実はかかっている公民館、自分たちの暮らしに関係するコミュニティデザイン。その可能性について、「公民館のしあさって」のお二人にお話ししてもらった後、市長も交えてみんな田辺のしあさってを考えてみたいと思います。かかったことのある人もない人も一緒になって考えて、未来よりちょっと手前の「しあさっての田辺」につながっていけば、一人ひとりのたなべ暮らしがもっと楽しくなるんじゃないか、そう考えています。

タイムテーブル

13:30

開会

13:35

講演

①セカイに開かれた田辺から考えるコミュニティデザインの可能性 ～公民館や社会教育を基盤として～

講師:西山佳孝氏

②集落におけるコミュニティデザインの実践

講師:大里みずき氏

14:55

パネルディスカッション

コーディネーター 西川一弘氏

パネリスト 西山佳孝氏、大里みずき氏、真砂克敏市長

16:00

閉会

講師紹介

西山 佳孝 (公民館のしあさって)

京都生まれ。大学在学中にNPO法人を設立し、地方創生を軸とした多くの事業を立ち上げる。大学自主退学後、株式会社設立や取締役を経て霞ヶ関へ。その後、公益財団の事務局長として、社会起業家などの起業家人材の育成に携わる。自治体の空き家対策協議会の委員や地方創生に係るコンペティションの審査委員長、経済産業省や特許庁の専門家をはじめ、多くの役職の兼務を経て、現在、個人事業主をはじめとして企業の取締役を兼務する。公共施設をはじめとした拠点の制度設計から立ち上げなども専門家として従事。テーマは空港から社会福祉、観光、公民館などさまざま。



大里 みずき (公民館のしあさって)

大学在学中にアイウェアブランドの海外プロジェクト(台湾)に従事。大学卒業後にアイウェアブランドの副店長などを経験後、まちづくり会社にて拠点運営やファシリテーター、スタートアップ企業などの支援やアドバイスをを経て、独立。現在、新たな社会福祉施設の立ち上げや福岡でのベーカーリー及び小さな拠点の形成プロジェクトに参画。地域のミライを考えるコーディネーター人材の育成プログラム立案・実施をはじめとして、その他、地域メディアの立ち上げや運営などに関わる。



開催概要

日時- 2024年2月18日(日) 13:30~16:00

[開場・受付]13:00~

会場- 田辺市文化交流センター「たなべる」
2階大会議室(田辺市東陽31番1号)

参加- 二次元コードからお申し込みください。
空きがあれば当日参加も可能です。

その他- 参加費無料。定員60名。

お問い合わせ

田辺市教育委員会生涯学習課

〒646-0028 和歌山県田辺市高雄一丁目23番1号

TEL: 0739-26-4908 FAX: 0739-25-6029

E-mail: shougai@city.tanabe.lg.jp